

(様式7-3)

政務調査活動・先進地調査等 報告書

平成30年 8月 3日

三田市議会議長 今北 義明 様

本会派(私)は、政務調査活動・先進地調査等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	市民の会	代表者	佐々木 智文	印
		議員名		
派遣者氏名				
視 察 先	〒999-3795 山形県東根市中央1-1-1 東根市役所 ☎0237-43-1175			
調査事項 (調査目的)	東根市:「人口増加」を続ける施策展開について ・山形新幹線の建設に併せた新都心づくり ・若い世代を呼び込む総合福祉保健施設「さくらんぼタントクルセンター」現地調査 ・公益文化施設「まなびあテラス」現地調査			
日 時	平成30年 7月24日(火曜日)～平成30年 7月24日(火曜日)			
視察先対応者	加藤信明 東根市議会議長 佐藤浩之 東根市議会事務局長 菅井美奈子 東根市議会事務局議事主査 斎藤晋平 東根市議会議事係 高橋重俊 東根市総務部総合政策課課長 青柳昇 東根市総務部総合政策課課長補佐 本間和史 東根市教育委員会生涯学習課課長補佐プロジェクト推進係長 鈴木雄大 東根市教育委員会生涯学習課プロジェクト推進係主任 上野真一 東根市公益文化施設まなびあテラス総合館長			
添付資料	・行政視察 次第書 ・対応者名刺(写) 権田議員が添付 ・説明資料「東根市の子育て支援施策」 ・説明資料「まなびあテラス運営方針」 ・説明資料「東根市総合保健福祉施設 さくらんぼタントクルセンター」の概要			

交付対象議員は会派名、議員名を記入してください。(代表者名、派遣者氏名は不要)

調査日時	平成 30 年 7 月 24 日 (火) 13 時 00 分～15 時 00 分
視察先	〒999-3795 山形県東根市中央 1-1-1 東根市役所 ☎0237-43-1175
調査事項	東根市：「人口増加」を続ける施策展開について
<p>(調査結果の概要及び所見)</p> <p>東根市の概要 ～しあわせつくる 学びと交流のまち～</p> <p>人口 47,530 人 面積 206.94 K m<sup>2</sup></p> <p>サクランボの産地であるとともに、精密機器等の企業立地による工業都市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区画整理事業による新市街地の形成 市庁舎や商業施設などの施設の集約化を図る</li> <li>・ 山形新幹線による新駅「さくらんぼ東根駅」と商業施設の整備を図るとともに、市役所周辺に大型複合施設「東根市総合福祉保健施設さくらんぼタントクルセンター」「公益文化施設まなびあテラス」「県立東桜高校」も整備し、都市機能が集積された。</li> <li>・ 結果、人口の増加は順調で 3% の増加率は県内最高、合計特殊出生率は 1.74 で県・国と比しても高い傾向にある。</li> </ul> <p>(所見)</p> <p>東根市の新都心づくりは、山形新幹線の新駅の建設に併せて進められた。好機を逃すことなく、市役所を移転し、市役所を中心に区画整理事業で街区を整備し、大型商業施設や映画館が進出した。さらに子育て支援施策のシンボル施設「さくらんぼタントクルセンター」では保育所、保健福祉センターに加え年間 33 万人もの来館者を呼び寄せる市のシンボル大げやきをモチーフした 10 m を超える大型遊具が設置されている。また、公益文化施設「まなびあテラス」は民間資金を活用する PFI 方式で建設された、図書館・美術館・市民活動支援センターからなる総合文化施設である。そして県立の中高一貫校の「東桜学館」も開校し、この地区内ではほぼ暮らしが完結できるようになっており、まさにコンパクトシティの見本のように感じた。医療費の無料化などの直接的な施策でなく、子育てが安心して出来る施設や生活しやすい環境をつくることにより、市内外から人を呼び寄せている。新幹線新駅建設のチャンスを見事に生かしたまちづくりである。</p>	

交付対象議員は会派名、議員名を記入してく